

釧路市公共下水道 事業計画変更書

令和7年度

北海道 釧路市

1. 釧路市公共下水道事業計画変更書

公共下水道管理者 釧路市長 鶴間 秀典

工事着工の年月日 昭和 30 年 4 月 4 日

工事完成の予定年月日 令和 8 年 3 月 31 日
令和 13 年 3 月 31 日

(第1-1表)

予 定 処 理 区 域 調 書			
予定処理区域の面積	4,852.2 ヘクタール	予定処理区域内の地名	北海道釧路市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
処 理 区 の 名 称	面 積 (単位：ヘクタール)	摘 要	
古 川 処 理 区	2,511.0	分 流 式 (一部合流式)	
白 樺 処 理 区	510.0	分 流 式 (一部合流式)	
大 楽 毛 処 理 区	1,426.0	分 流 式	
阿 寒 処 理 区	166.9	分 流 式	
阿 寒 湖 畔 処 理 区	80.0	分 流 式	
音 別 処 理 区	158.3	分 流 式	
合 計	4,852.2		

(第1-2表)

予 定 排 水 区 域 調 書			
予定排水区域の面積	4,043.9 ヘクタール	予定排水区域内の地名	北海道釧路市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排水区 の 名 称	面 積 (単位：ヘクタール)	摘 要	
愛国第1排水区	25.0	分 流 式	
愛国第2排水区	144.0	〃	
愛国第3排水区	128.0	〃	
愛国第4排水区	84.2	〃	
愛国第5排水区	139.5	〃	
愛国第6排水区	101.5	〃	
愛国第7排水区	126.7	〃	
愛国第8排水区	7.1	〃	
愛国第9排水区	7.0	〃	
南浜排水区	24.0	〃	
浜町排水区	34.0	〃	
弥生第1排水区	31.0	〃	
弥生第2排水区	48.0	〃	
弥生第3排水区	24.7	〃	
弥生第3-1排水区	8.6	〃	
弥生第3-2排水区	9.3	〃	
仲の沢第1排水区	46.2	〃	
仲の沢第2排水区	8.5	〃	
仲の沢第3排水区	25.6	〃	
仲の沢第4排水区	66.1	〃	
湖畔排水区	21.0	〃	

排水区の名称	面積 (単位：ヘクタール)	摘要
春採排水区	221.0	分流式
鶴ヶ岱排水区	42.0	〃
材木排水区	8.1	〃
貝塚第1排水区	149.7	〃
貝塚第2排水区	74.2	〃
貝塚第3排水区	21.9	〃
貝塚第3-1排水区	7.3	〃
武佐排水区	57.3	〃
港町排水区	43.8	〃
城山排水区	34.4	〃
大川排水区	7.3	〃
幣舞排水区	8.6	〃
入舟排水区	31.1	〃
小計	1,817.0	
興津第1排水区	24.6	〃
興津第2排水区	96.7	〃
興津第3排水区	88.1	〃
興津第4排水区	7.8	〃
益浦第1排水区	49.9	〃
益浦第2排水区	12.2	〃
桜ヶ岡排水区	118.7	〃
小計	398.0	
新富士第1排水区	83.8	〃
新富士第2排水区	194.0	〃

排水区の名称	面積 (単位：ヘクタール)	摘要
鳥取第1排水区	46.2	分流式
鳥取第2排水区	24.0	〃
鳥取第3排水区	24.0	〃
鳥取第4排水区	21.0	〃
鳥取第5排水区	42.0	〃
鳥取第6排水区	44.0	〃
昭和第1排水区	23.0	〃
昭和第2排水区	25.0	〃
昭和第3排水区	63.1	〃
昭和第3－1排水区	11.9	〃
昭和第3－2排水区	15.3	〃
昭和第4排水区	203.2	〃
鶴野第1排水区	21.5	〃
鶴野第2排水区	25.0	〃
鶴野第3－1排水区	15.6	〃
星が浦第1排水区	155.2	〃
星が浦第2排水区	98.7	〃
大楽毛第1－2排水区	20.5	〃
大楽毛第1－3排水区	27.8	〃
大楽毛第1－4排水区	7.7	〃
大楽毛第1－5排水区	91.7	〃
大楽毛第1－6排水区	6.4	〃
大楽毛第1－7排水区	22.3	〃
大楽毛第1－8排水区	7.4	〃

排水区の名称	面積 (単位：ヘクタール)	摘要
大楽毛第1－9排水区	65.7	分流式
大楽毛第1－10排水区	11.7	〃
大楽毛第1－11排水区	9.3	〃
大楽毛第1－12排水区	14.4	〃
大楽毛第2排水区	82.3	〃
大楽毛第3排水区	30.2	〃
大楽毛第4排水区	7.9	〃
大楽毛第5排水区	17.4	〃
大楽毛第6排水区	17.3	〃
大楽毛第7排水区	26.8	〃
大楽毛第8排水区	13.6	〃
新野第3排水区	10.0	〃
小計	1,627.0	
阿寒川第1排水区	23.9	分流式
阿寒川第2排水区	4.5	〃
阿寒川第3排水区	14.0	〃
舌辛川第1排水区	22.4	〃
舌辛川第2排水区	34.1	〃
舌辛川第3排水区	20.1	〃
舌辛川第4排水区	7.6	〃
オトンベツ川第1排水区	8.3	〃
オトンベツ川第2排水区	7.8	〃
オトンベツ川第3排水区	7.1	〃
オトンベツ川第4排水区	9.4	〃

排水区の名称	面積 (単位：ヘクタール)	摘要
オトンベツ川第5排水区	1.9	分流式
オトンベツ川第6排水区	2.7	〃
旭川第1排水区	1.0	〃
旭川第2排水区	2.1	〃
小計	166.9	
東部第6-1排水区	1.3	分流式
東部第6-2排水区	5.5	〃
東部第7排水区	7.9	〃
東部第10排水区	13.5	〃
東部第11排水区	6.8	〃
小計	35.0	
合計	4,043.9	

(第2表)

該当なし

計 画 降 雨 調 書			
処理区の名称	計 画 降 雨		摘 要
	一時間当たりの降雨量 (単位 ミリメートル)	確 率 年	

(第3表)

吐 口 調 書							
処理区の名称	主要な 吐口の種類	主要な吐口の 番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の 名称	放流先 の水位	摘 要
古川処理区	処理施設	吐口No.1	釧路市古川町地先	1.962	釧路川	LWL —	
	合流式 雨水吐室	吐口No.4	釧路市知人町地先	2.005	釧路港	HWL —	スクリーン 設置
	〃	吐口No.5	釧路市入舟6丁目	3.120	釧路川	HWL +0.75	
	〃	吐口No.8-1	釧路市城山地先	2.909	〃	HWL +0.96	スクリーン 設置

処理区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	放流先の水位	摘要
古川処理区	分流式 雨水管渠	吐口No.10	釧路市材木町地先	5.934	釧路川	HWL +1.26	
	〃	吐口No.11	釧路市愛国地先	5.328	アセツリ川	HWL +1.93	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.12	釧路市愛国地先	6.648	〃	HWL +2.54	
	〃	吐口No.13	釧路市川北町地先	7.694	釧路川	HWL +1.20	
	〃	吐口No.14	釧路市 新釧路町地先	2.009	〃	HWL +1.13	
	ポンプ 施設	吐口No.15	釧路市旭町地先	3.884	〃	HWL +1.03	
	合流式 雨水吐室	吐口No.17	釧路市城山地先	10.335	〃	HWL +0.96	スクリーン 設置
	ポンプ 施設	吐口No.18	釧路市南浜町地先	7.458	〃	HWL +0.73	
	〃	吐口No.19	釧路市浜町地先	10.440	釧路港	HWL —	
	分流式 雨水管渠	吐口No.20	釧路市愛国地先	7.451	新釧路川	HWL +3.33	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度：毎月
	〃	吐口No.21	釧路市愛国地先	8.122	堤内排水路	HWL +4.06	
	〃	吐口No.23	釧路市愛国地先	8.377	旧雪裡川	HWL +1.20	
	〃	吐口No.25	釧路市 弁天ヶ浜地先	2.051	太平洋	HWL —	
	〃	吐口No.26	釧路市 弥生町1丁目地先	3.149	太平洋	HWL —	
	〃	吐口No.28-1	釧路市柏木町地先	1.682	春採川	HWL +0.60	
	〃	吐口No.29	釧路市千歳町地先	3.446	〃	HWL +0.91	
	〃	吐口No.31	釧路市 興津1丁目地先	4.528	太平洋	HWL —	
	〃	吐口No.37	釧路市 貝塚4丁目地先	9.418	別保川	HWL +2.58	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.38	釧路市 貝塚4丁目地先	4.613	武佐川	HWL +2.71	
	〃	吐口No.40	釧路市 春採3丁目地先	1.794	春採川	HWL +0.75	
	〃	吐口No.41	釧路市 春採1丁目地先	1.751	〃	HWL +1.24	
	〃	吐口No.43	釧路市 春採2丁目地先	4.711	〃	HWL +1.20	
	〃	吐口No.44	釧路市 貝塚3丁目地先	1.781	別保川	HWL +1.68	
〃	吐口No.46	釧路市 春採3丁目地先	14.938	春採川	HWL +0.91		

処理区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	放流先の水位	摘要
白樺処理区	処理施設 合流式 雨水吐室	吐口No.2	釧路市 益浦4丁目地先	5.338	太平洋	LWL -0.80	スクリーン 設置
	処理施設	吐口No.2-1	釧路市 益浦4丁目地先	0.065	再生水 受入槽	LWL +2.80	再生水 送水管 約60m
	分流式 雨水管渠	吐口No.32	釧路市 益浦3丁目地先	3.501	太平洋	HWL —	
	〃	吐口No.51	釧路市 興津3丁目地先	6.771	〃	HWL —	
	〃	吐口No.52	釧路市 興津3丁目地先	6.741	〃	HWL —	
	〃	吐口No.53	釧路市 益浦2丁目地先	2.094	〃	HWL —	
	〃	吐口No.54	釧路市 益浦4丁目地先	9.349	白樺川	HWL +11.11	
大楽毛 処理区	処理施設	吐口No.3	釧路市星が浦南 6丁目地先	0.382	星が浦川	LWL +0.30	
	分流式 雨水管渠	吐口No.56	釧路市 新富士1丁目地先	6.400	新釧路川	HWL +2.60	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度：毎月
	〃	吐口No.57	釧路市鳥取大通 1丁目地先	3.434	仁々志別川	HWL +3.37	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.58	釧路市鳥取大通 3丁目地先	2.077	〃	HWL +3.83	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.59	釧路市鳥取北 4丁目地先	1.972	〃	HWL +4.39	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.60	釧路市鳥取北 5丁目地先	1.723	〃	HWL +4.68	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.61	釧路市鳥取北 7丁目地先	3.207	〃	HWL +4.85	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.62	釧路市鳥取北 9丁目地先	3.124	〃	HWL +5.23	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.65	釧路市昭和町 3丁目地先	2.065	〃	HWL +3.83	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.66	釧路市昭和町 1丁目地先	1.812	〃	HWL +3.37	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度： 年1回
	〃	吐口No.67	釧路市昭和地先	13.099	川沿幹線 排水路	HWL +3.83	
	〃	吐口No.69	釧路市昭和地先	4.434	仁々志別川	HWL +4.54	点検方法： 目視、動作確認 点検頻度：毎月
	〃	吐口No.69-2	釧路市昭和地先	1.882	〃	HWL +4.89	
	〃	吐口No.75	釧路市 西港3丁目地先	10.379	釧路西港 湾内	HWL +1.50	
	〃	吐口No.76	釧路市星が浦南 5丁目地先	10.688	太平洋	HWL —	
〃	吐口No.77	釧路市星が浦大通 4丁目地先	5.503	星が浦川	HWL +1.87		

処理区の名称	主要な吐口の種類	主要な吐口の番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m ³ /sec)	放流先の名称	放流先の水位	摘 要
大楽毛 処理区	分流式 雨水管渠	吐口No.78-1	釧路市鶴野地先	1.703	星が浦川	HWL +4.46	
	〃	吐口No.78-2	釧路市鶴野地先	1.719	〃	HWL +3.85	
	〃	吐口No.85	釧路市星が浦南 6丁目地先	5.164	〃	HWL +1.32	
	〃	吐口No.86-1	釧路市大楽毛 3丁目地先	1.670	大楽毛公共 排水路	HWL +4.58	
	〃	吐口No.86-2	釧路市大楽毛 3丁目地先	2.096	〃	HWL +4.20	
	〃	吐口No.86-4	釧路市大楽毛 3丁目地先	8.975	〃	HWL +3.95	
	〃	吐口No.86-6	釧路市大楽毛南 3丁目地先	1.630	〃	HWL +2.20	
	〃	吐口No.86-8	釧路市大楽毛南 1丁目地先	4.249	竜神川	HWL +1.75	
	〃	吐口No.87	釧路市大楽毛地先	2.810	阿寒川	HWL +2.90	
	〃	吐口No.92	釧路市大楽毛西 1丁目地先	2.136	大楽毛川	HWL +2.59	
	〃	吐口No.94	釧路市大楽毛地先	2.660	阿寒川	HWL +3.84	
	〃	吐口No.96-1	釧路市大楽毛地先	2.034	オノシケップ 川	HWL +3.13	
	阿寒処理区	処理施設	吐口No.114	釧路市阿寒町 東舌辛	0.020	阿寒川	LWL —
分流式 雨水管渠		吐口No.101	釧路市阿寒町北町	2.025	〃	HWL +25.00	
〃		吐口No.111	釧路市阿寒町仲町	2.850	〃	HWL +21.20	
〃		吐口No.102	釧路市阿寒町中央	2.022	舌辛川	HWL +29.30	
〃		吐口No.103	釧路市阿寒町中央	2.876	〃	HWL +28.30	
〃		吐口No.104	釧路市阿寒町新町	1.700	〃	HWL +28.34	
阿寒湖畔 処理区	処理施設	東部吐口No.12	釧路市阿寒町 シアンヌ	0.074	阿寒川	LWL +382.5	
	分流式 雨水管渠	東部吐口No.10	釧路市阿寒町 阿寒湖温泉1丁目	4.291	阿寒湖	HWL +419.95	
音別処理区	処理施設	音別吐口No.101	釧路市音別町 風連1丁目	0.011	風連別川	LWL —	

(第4-1表)

管 渠 調 書 (汚 水 管 及 び 合 流 管)				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
古川処理区	○100～○2,200	67,060	29	内、合流管 10,720 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	□1,650×1,500 ～□3,000×3,000	1,570	0	内、合流管 1,570 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
	小 計	68,630	29	内、合流管 12,290 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
白樺処理区	○100～○1,500	9,880	5	内、合流管 1,280 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
大楽毛処理区	○150～○1,350	27,330	6	方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
阿寒処理区	○75～○500	3,810	3	方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
阿寒湖畔 処理区	○200～○700	10,460	5	内、温泉管 5,030 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
音別処理区	○100～○350	3,980	2	方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上
合 計		124,090	50	内、合流管 13,570 m 内、温泉管 5,030 m 方法：マンホール内から管内目視もしくは 管口テレビカメラを用いる方法 頻度：5年に1回以上

※表中管渠寸法は既設管寸法を記載している。更新時には新計画に基づく必要寸法を精査して事業実施する。

(第4-2表)

管 渠 調 書 (雨 水 管)				
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
愛国第1 排水区	□1,500×1,500	40	—	
愛国第2 排水区	○2,000	300	—	
	□3,900×1,800 ～□4,500×2,350	1,240	—	
	小 計	1,540	—	
愛国第3 排水区	○1,350～○2,200	850	—	
	□2,800×1,960 ～□3,000×2,100	320	—	
	小 計	1,170	—	
愛国第4 排水区	○1,350～○1,650	1,050	—	
	□1,600×1,000 ～□2,500×1,750	790	—	
	小 計	1,840	—	
愛国第5 排水区	□2,100×1,200 ～□3,600×2,160	2,720	—	
愛国第6 排水区	○1,500～○1,800	1,070	—	
	□2,000×2,000 ～□2,100×2,100	140	—	
	小 計	1,210	—	
愛国第7 排水区	○1,500～○1,800	730	—	
	□3,000×1,900 ～□3,500×2,000	450	—	
	小 計	1,180	—	
弥生第1 排水区	○1,200	90	—	
弥生第2 排水区	○1,200～○1,500	400	—	
弥生第3 排水区	○1,200～○1,350	140	—	
入舟排水区	○ 350～○1,200	690	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
城山排水区	○1,200～○1,800	820	—	
	□3,500×2,100 ～□4,100×2,100	180	—	
	小 計	1,000	—	
春採排水区	○ 600～○2,100	2,720	—	
	□ 700× 700 ～□2,300×2,000	1,040	—	
	開2,400×2,200 ～開2,500×2,200	400	—	
	小 計	4,160	—	
湖畔排水区	○1,350	70	—	
鶴ヶ岱排水区	○1,650	10	—	
合流区域 (橋北)	○ 900～○2,200	550	—	
	□2,400×1,600	10	—	
	小 計	560	—	
武佐排水区	○1,100～○1,800	580	—	
貝塚第1 排水区	○1,200～○1,650	990	—	
	□1,950×1,950 ～□3,500×2,100	1,350	—	
	小 計	2,340	—	
貝塚第2 排水区	○1,200～○2,000	570	—	
貝塚第3 排水区	○1,350	30	—	
仲の沢第1 排水区	□1,200×1,200 ～□2,000×1,200	120	—	
	開1,100×1,100 ～開1,200×1,200	670	—	
	小 計	790	—	
仲の沢第3 排水区	□1,100×1,100	70	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
仲の沢第4 排水区	○1,350～○1,800	1,000	—	
	□1,800×1,800	180	—	
	小 計	1,180	—	
桜ヶ岡排水区	○1,200～○2,400	940	—	
	□2,100×2,100	100	—	
	小 計	1,040	—	
白樺（合流）	開3,000×1,700	710	—	
益浦第1 排水区	○1,350～○1,650	790	—	
興津第1 排水区	○1,350	230	—	
興津第2 排水区	○1,350～○2,200	1,690	—	
	□1,500×1,500	60	—	
	開3,100:2,500×1,200 ～開3,800:3,100×1,700	260	—	
	小 計	2,010	—	
興津第3 排水区	○ 900～○1,200	210	—	
	□1,200×1,200 ～□1,500×1,500	330	—	
	開1,650: 950×1,350 ～開3,000:2,500×1,300	420	—	
	小 計	960	—	
新富士第1 排水区	○1,500～○1,650	150	—	
	□3,000×1,500	290	—	
	小 計	440	—	
新富士第2 排水区	○1,500～○2,200	1,640	—	
	□2,200×2,200 ～□3,000×3,000	2,400	—	
	小 計	4,040	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
鳥取第1 排水区	○1,350～○1,500	300	—	
	□1,800×1,620	20	—	
	小 計	320	—	
鳥取第2 排水区	○1,800	30	—	
	□2,000×2,000	10	—	
	小 計	40	—	
鳥取第3 排水区	□1,500×1,500	10	—	
鳥取第4 排水区	□1,600×1,600	10	—	
鳥取第5 排水区	○1,500～○1,650	170	—	
	□2,200×1,400	20	—	
	小 計	190	—	
鳥取第6 排水区	□1,800×1,800 ～□3,000×1,800	180	—	
昭和第1 排水区	○1,500	40	—	
昭和第2 排水区	□1,800×1,650	10	—	
昭和第3 排水区	○1,500～○1,800	200	—	
	□1,900×1,900	250	—	
	小 計	450	—	
昭和第4 排水区	○1,500～○1,650	590	—	
	□1,600×1,600 ～□2,700×1,800×2	1,870	—	
	小 計	2,460	—	
鶴野第1 排水区	○1,500～○1,650	690	—	
鶴野第2 排水区	○1,500	490	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
星が浦第1 排水区	○1,350～○2,200	1,740	—	
	□4,500×3,500 ～□2,500×3,000×2	200	—	
	開5,000×2,000	670	—	
	小 計	2,610	—	
星が浦第2 排水区	○1,500～○1,800	750	—	
	□1,800×1,800 ～□2,500×1,800	1,070	—	
	小 計	1,820	—	
大楽毛第1-2 排水区	○1,500	30	—	
大楽毛第1-3 排水区	○1,500	10	—	
大楽毛第1-5 排水区	開3,000×3,000	10	—	
大楽毛第1-7 排水区	○1,500	20	—	
大楽毛第1-9 排水区	○1,500～○2,000	320	—	
	□1,700×1,500 ～□2,100×1,600	430	—	
	小 計	750	—	
大楽毛第2 排水区	○1,500～○2,400	1,450	—	
大楽毛第3 排水区	○1,500～○1,800	330	—	
大楽毛第6 排水区	○1,500～○1,800	250	—	
	□1,800×1,800	90	—	
	小 計	340	—	
大楽毛第7 排水区	○1,650	50	—	
新野第3 排水区	○1,650	230	—	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位：ミリメートル)	延 長 (単位：メートル)	点検箇所の数	摘 要
阿寒川第1 排水区	○1,650	180	—	
阿寒川第3 排水区	○1,200	30	—	
	開2,000:1,200×1,000 ～開2,200:1,200×1,200	640	—	
	小 計	670	—	
舌辛川第1 排水区	○1,500～○1,650	290	—	
舌辛川第2 排水区	○1,650～○1,800	360	—	
舌辛川第3 排水区	○1,500	30	—	
東部第10 排水区	○1,350	110	—	
	開1,350×1,350	90	—	
	小 計	200	—	
合 計		46,870	—	

※表中管渠寸法は既設管寸法を記載している。更新時には新計画に基づく必要寸法を精査して事業実施する。

(第5表)

処 理 施 設 調 書								
終末処理場等の名称	位 置	敷地面積 (単位： ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処 理 能 力		計画処理人口 (人)	摘 要
					晴天日最大 (m ³ /日)	雨天日最大 (m ³ /日)		
古川下水 終末 処理場	釧路市 古川町 地内	11.71	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/l以下	標準活性 汚泥法	51,000	302,940	106,980 99,330	分流式、合流式 計画下水道量(日最大) 44,178 m ³ /日 41,096 釧路市 38,513 m ³ /日 35,876 釧路町 5,665 m ³ /日 5,220 流入下水の予定水質 BOD 290 mg/l S S 250 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
白樺下水 終末 処理場	釧路市 益 浦 4丁目 地内	3.44	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/l以下	標準活性 汚泥法	6,630	51,980	13,650 12,340	分流式、合流式 計画下水道量(日最大) 5,063 m ³ /日 4,592 流入下水の予定水質 BOD 260 mg/l S S 240 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
大楽毛 下 水 終末 処理場	釧路市 星が浦 南6丁目 地内	12.70	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/l以下	標準活性 汚泥法	23,190	-	44,670 42,910	分流式 計画下水道量(日最大) 20,142 m ³ /日 19,315 流入下水の予定水質 BOD 330 mg/l S S 250 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
釧路市 乾燥汚泥 コンホ ^ス サ 施 設	釧路市 新野32-1 地内	0.87		無通気 堆積式 堆肥化				

終末処理場等の名称	位置	敷地面積 (単位： ヘクタール)	計画放流水質	処理方法	処理能力		計画処理人口 (人)	摘要
					晴天日最大 (m ³ /日)	雨天日最大 (m ³ /日)		
阿寒下水 終末 処理場	釧路市 阿寒町 仲町 1丁目	0.68	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/l以下	サシテ ーション ディッチ法	1,280	-	2,290 2,090	分流式 計画下水量(日最大) 1,024 m ³ /日 936 流入下水の予定水質 BOD 250 mg/l S S 260 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
阿寒湖畔 下水終末 処理場	釧路市 阿寒町 シアンヌ	1.18	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/l以下	標準活性 汚泥法	4,200	-	12,530 13,210	分流式 計画下水量(日最大) 3,076 m ³ /日 3,120 流入下水の予定水質 BOD 120 mg/l S S 100 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下
音別浄化 センター	釧路市 音別町 海光 1丁目	0.98	生 物 化学的 酸 素 要求量 15 mg/l以下	サシテ ーション ディッチ法	960	-	1,380 1,260	分流式 計画下水量(日最大) 535 m ³ /日 496 流入下水の予定水質 BOD 310 mg/l S S 170 mg/l 放流水の予定水質 BOD 15 mg/l以下 S S 40 mg/l以下

終末処理場等の敷地内の主要な施設					
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
古川下水 終末処理場	場内ポンプ場	3(1) 台	口径200mm×5m ³ /分		3/3
	沈砂池	4(2) 池	鉄筋コンクリート造 (エアレーションタンク)	滞留時間 68 秒 63	4/4
	主ポンプ	1 台	口径400mm×15m ³ /分		1/1
		3(1) 台	口径400mm×19m ³ /分		3/3
		1 台	口径600mm×47m ³ /分		1/1
		1(1) 台	口径600mm×47m ³ /分		1/1
		1(1) 台	口径500mm×25m ³ /分		1/1
		1 台	口径600mm×47m ³ /分		1/1
	予備エアレーションタンク	2 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 44.1 分 47.4	2/2
	最初沈殿池	15 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 21 20 m ³ /m ² ・日	15/15
	エアレーションタンク	3 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 9.2 時間 9.9	3/3
		1 池	鉄筋コンクリート造		1/1
	最終沈殿池	15 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 15 14 m ³ /m ² ・日	15/15
	消毒タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 31.9 分 34.3	1/1
	汚泥濃縮タンク	2 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 43 40 kg/m ² ・日	2/2
	汚泥消化タンク	4 基	鉄筋コンクリート造	消化日数 44 日 47	4/4
2 基		鉄筋コンクリート造	2/2		
ガスタンク	2 基	鋼板製	貯留時間 14 時間 15	2/2	
汚泥洗浄タンク	4 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 41 38 kg/m ² ・日	4/4	
汚泥脱水機	2(1) 台	遠心脱水機	処理能力 15 m ³ /時	2/2	
汚泥乾燥機	2 台	加熱式乾燥機	乾燥能力 25 ton/日 17	2/2	
	1 台			1/1	
管理本館	1 棟	鉄筋コンクリート造		1/1	
白樺下水 終末処理場	沈砂池	3(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞留時間 42 秒 44	3/3
	主ポンプ	3(1) 台	口径200mm×4.9m ³ /分		3/3
	最初沈殿池	3 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 19 17 m ³ /m ² ・日	3/3
	エアレーションタンク	3 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 12.5 時間 13.8	3/3
	最終沈殿池	3 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 13 12 m ³ /m ² ・日	3/3
	消毒タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 46 分 51	1/1
	汚泥濃縮タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 27 31 kg/m ² ・日	1/1
	管理本館	1 棟	鉄筋コンクリート造		

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
大楽毛下水 終末処理場	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 79 83 秒	2/2
	主ポンプ	3(1)台	口径350mm×17.2m ³ /分		3/3
	予備エアレーションタンク	3池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 39.2 40.9 分	3/3
	最初沈殿池	6池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 23 22 m ³ /m ² ・日	6/6
	エアレーションタンク	6池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 12.9 13.4 時間	6/6
	最終沈殿池	6池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 14 m ³ /m ² ・日	6/6
	消毒タンク	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 18.3 19.0 分	1/1
	汚泥濃縮タンク	3池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 42 40 kg/m ² ・日	3/3
	汚泥濃縮機	3(1)台	遠心濃縮機	処理能力 10 m ³ /時・台	3/3
	混合調整槽	3池	鉄筋コンクリート造	貯留日数 2.3 2.5 日	3/3
	汚泥消化タンク	6基	鉄筋コンクリート造	消化日数 26 27 日	6/6
	ガスタンク	2基	鋼板製	貯留時間 20 21 時間	2/2
	汚泥脱水機	4(1)台	遠心脱水機	処理能力 15 m ³ /時	4/4
	汚泥乾燥機	1台	加熱式乾燥機	乾燥能力 20 ton/日	1/1
管理本館	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1	
釧路市 乾燥汚泥 コンポスト 施設	前処理スペース・ 貯留スペース	1棟	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)	日処理量 7.0t/日 年間貯留量 1,650t/年	1/1

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

終末処理場等の名称	主要な施設の名 称	個 数	構 造	能 力	摘 要
阿寒下水 終末処理場	流 入 管 渠	1 本	I=3.5 ‰ ○300 Q=0.0572 m ³ /s V=0.809 m/s	計画流量 0.022 m ³ /s 0.020 m ³ /s	1/1
	主 ポ ン プ	3(1) 台	口径100mm×1.1m ³ /分	計画流量 1.30 m ³ /分 1.19 m ³ /分 ポンプ容量 2.2 m ³ /分	3/3
	オキシデーション テ ー ッ チ	2 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 43.8 時間 47.9	2/2
	最 終 沈 殿 池	2 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 5.4 m ³ /m ² ・日 4.9	2/2
	塩素接触タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 27.5 分 30.0	1/1
	汚泥濃縮タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 45.8 kg/m ² ・日 41.9	1/1
	汚泥貯留タンク	1 池	鉄筋コンクリート造	貯留日数 2.4 日 2.6	1/1
	汚 泥 脱 水 機	1 台	多重円板式脱水機	処理能力 60 kg/m/時	1/1
	管 理 本 館	1 棟	鉄筋コンクリート造		1/1
阿寒湖畔 下水終末 処理場	流 入 管 渠	1 本	I=35.0 ‰ ○300 Q=0.173 m ³ /s V=2.446 m/s	計画流量 0.073 m ³ /s 0.074	1/1
	最 初 沈 殿 池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 30.6 m ³ /m ² ・日 31.1	2/2
	エアレーションタンク	3 池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 13.9 時間 13.7	3/3
	最 終 沈 殿 池	3 池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 12.0 m ³ /m ² ・日 12.2	3/3
	消 毒 タ ン ク	1 池	鉄筋コンクリート造	接触時間 24.1 分 24.0	1/1
	汚泥濃縮タンク	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 27.6 kg/m ² ・日 28.6	2/2
	汚泥消化タンク	2 基	鉄筋コンクリート造	消化日数 76.6 日 75.0	2/2
	ガ ス タ ン ク	1 基	鋼板製	貯留時間 62 時間 59	1/1
	汚 泥 脱 水 機	1 台	遠心脱水機	処理能力 5.0 m ³ /時	1/1
	管 理 本 館	1 棟	鉄筋コンクリート造		1/1

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要
音別浄化センター	流入管渠	1本	I=4.0 ‰ ○200 Q=0.0270 m ³ /s V=0.858 m/s	計画流量 0.012 0.011 m ³ /s	1/1
	主ポンプ	2(1)台	口径100mm×0.9m ³ /分 口径100mm×0.7m ³ /分	計画流量 0.71 0.66 m ³ /分 ポンプ容量 0.9 0.7 m ³ /分	2/2
	オキシゲネーション テックイッチ	2池	鉄筋コンクリート造	エアレーション時間 67.4 72.6 時間	2/2
	最終沈殿池	2池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3.1 2.9 m ³ /m ² ・日	2/2
	塩素接触タンク	1池	鉄筋コンクリート造	接触時間 43.2 47.1 分	1/1
	汚泥濃縮タンク	1池	鉄筋コンクリート造	固形物負荷 10.6 9.8 kg/m ² ・日	1/1
	汚泥貯留タンク	1池	鉄筋コンクリート造	貯留日数 5.8 6.3 日	1/1
	汚泥脱水機	1台	遠心脱水機	処理能力 5.0 m ³ /時	1/1
	管理本館	1棟	鉄筋コンクリート造		1/1

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

※ 主ポンプは既存3台。内、今回2台更新。残り1台は残置するが更新対象から除外済み。

(第6表)

ポンプ施設調書						
ポンプ施設 の名称	処理区の名称	ポンプ施設 の位置	敷地面積 (単位:ヘクタール)	1分間の揚水量(m ³ /min)		摘要
				晴天時最大	雨天時最大	
旭町 中継ポンプ場	古川処理区	釧路市 旭町地内	0.07	2.8 2.6	233.4	合流式
南浜 中継ポンプ場	〃	釧路市 南浜町地内	0.28	3.3 3.1	447.6	合流式 一部分流式
浜町 中継ポンプ場	〃	釧路市 浜町地内	0.31	5.6 5.3	627.0	〃
大川 中継ポンプ場	〃	釧路市 大川町地内	0.10	3.8 3.4	14.8 14.7	〃
柏木 中継ポンプ場	〃	釧路市 柏木町地内	0.14	5.6 5.1	—	分流式
愛国第1 中継ポンプ場	〃	釧路市 芦野地内	0.20	3.9 3.5	—	〃
春採 中継ポンプ場	古川処理区	釧路市 春採地内	0.10	3.2 2.9	—	〃
米町 中継ポンプ場	〃	釧路市 米町地内	0.02	0.3	—	〃
興津 中継ポンプ場	白樺処理区	釧路市興津 3丁目地内	0.03	1.4 1.2	—	〃
蛭川汚水 中継ポンプ場	阿寒湖畔 処理区	釧路市阿寒町 阿寒湖温泉 2丁目	0.11	4.4	—	〃

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名称	主要な施設の名称	数	構造	能力	摘要
旭町 中継ポンプ場	沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 31.6 分 34.6	2/2
	汚水ポンプ	1 台	渦巻ポンプ 口径 200 mm×	4 m ³ /分	1/1
		3(1) 台	渦巻ポンプ 口径 300 mm×	10 m ³ /分	3/3
	雨水ポンプ	1 台	斜流ポンプ 口径 800 mm×	80 m ³ /分	1/1
1 台		斜流ポンプ 口径 1200mm×	158 m ³ /分	1/1	
南浜 中継ポンプ場	汚水沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 32 秒	2/2
	汚水ポンプ	4(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 250 mm×	7.68 m ³ /分	4/4
			口径 250 mm×	6.90 m ³ /分	
	雨水沈砂池	3 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 42 秒	3/3
	雨水ポンプ	2 台	水中汚水ポンプ 口径 500 mm×	30 m ³ /分	2/2
3 台		縦軸斜流ポンプ 口径 800 mm×	87 m ³ /分	3/3	
1 台	〃	口径 1000mm×	157 m ³ /分	1/1	
浜町 中継ポンプ場	汚水沈砂池	3(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 73 秒	3/3
	汚水ポンプ	3(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 400 mm×	14.5 m ³ /分	3/3
	雨水沈砂池	3 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 32 秒	3/3
	雨水ポンプ	4 台	斜流ポンプ 口径 1100mm×	155 m ³ /分	4/4
大川 中継ポンプ場	沈砂池	2 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 39 秒	2/2
	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 250 mm×	7.2 m ³ /分	2/2
		2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 400 mm×	14.3 m ³ /分	2/2
		4(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 350 mm×	15.5 m ³ /分	4/4
柏木 中継ポンプ場	沈砂池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 36 秒 41	2/2
	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 250 mm×	5.8 m ³ /分	2/2
愛国第1 中継ポンプ場	汚水ポンプ	1 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm×	2.1 m ³ /分	1/1
		3(2) 台	水中汚水ポンプ 口径 200 mm×	4.4 m ³ /分	3/3
春採 中継ポンプ場	沈砂池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 71 秒	2/2
	汚水ポンプ	2 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm×	2.9 m ³ /分	2/2
		1(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm×	3.3 m ³ /分	1/1
米町 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 100 mm×	0.7 m ³ /分	2/2
興津 中継ポンプ場	汚水ポンプ	2(1) 台	水中汚水ポンプ 口径 150 mm×	1.9 m ³ /分	2/2
蛭川汚水 中継ポンプ場	沈砂池	2(1) 池	鉄筋コンクリート造	滞流時間 42 秒 40	2/2
	汚水ポンプ	3(1) 台	立軸槽外型ノック ログ汚水ポンプ 口径 200 mm×	2.5 m ³ /分	3/3
	汚水ポンプ (温泉用)	2(1) 台	立軸斜流渦巻き ポンプ 口径 200 mm×	3.7 m ³ /分	2/2

※個数欄：()内は、内数で予備数を表す。

※摘要欄：事計個数/全計個数を表す。

(第7表)

貯留施設調書				
処理区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力 (単位:立法メートル)	摘 要
古川処理区	雨水滞水池	釧路市 古川町地内	1,050	流出汚濁負荷量削減

3. 釧路市公共下水道事業計画変更書 様式1

(様式1) 施設の設置に関する方針(1)

釧路市

主要な施策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	摘要		
	指針等	現在 (R6年度末)	中期目標 (R17年度末)	長期目標					
汚水処理	下水道処理人口普及率		98.6%	99.6%	99.6%	・整備はほぼ概成しており、今後は宅地開発状況に併せて整備。	・未整備区域について管渠整備を実施し随時供用開始予定。	・全道みな下水道構想IVアクションプログラム(R22末)*99.6%	
	管路施設(管渠)	緊急度Ⅰの延長(令和6年度時点:2,743mの内)	2,743m	0m	0m	・ストックマネジメント計画に基づき、点検・調査を継続していく。 ・古川14号幹線(全国特別重点調査関連)の老朽化対策を実施する。	古川14号幹線改築工事(全国特別重点調査関連)	・維持管理情報を蓄積・活用しマネジメントサイクルを確立する。	
	管路施設(マンホール)	緊急度Ⅰのマンホール箇所数(令和6年度時点:341箇所の内)	341箇所	185箇所	0箇所				
	下水処理場	「中分類相当」の健全度2以下の施設数(令和6年度時点:6施設の内)	6施設	6施設	0施設	古川処理場及び浜町ポンプ場の老朽化対策を実施する。	古川終末処理場ブロワ水処理設備更新工事		
	ポンプ場	「中分類相当」の健全度2以下の施設数(令和6年度時点:7施設の内)	7施設	7施設	0施設		浜町ポンプ場汚水ポンプ設備更新工事		
浸水対策	都市浸水対策達成率	(ハード)整備目標	62.1%	62.4%	100.0%	【ハードの整備方針】 ・浸水対策として、主に鶴野地区の雨水管整備を進め、安全・安心な都市機能の確保を図る。	鶴野地区幹線整備事業		・雨水整備率:62.1%
		釧路公共						35.6mm/h	
		阿寒本町						38.0mm/h	
		阿寒湖畔						50.5mm/h	
		音別						35.8mm/h	
	(ソフト)整備目標	0.0%	100.0%	100.0%	【ソフトの整備方針】 ・雨水出水浸水想定区域図策定中(R7年度末公表予定)	—	・市街地における浸水等の被害は、主に道路冠水が発生している。		

主要な施策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	摘要	
	指針等	現在 (R6度末)	中期目標 (R17度末)	長期目標				
耐水化	水害時における機能確保率	処理場	揚水機能が確保された施設数(管理棟、ポンプ棟):2	0% (0)	0% (0)	100% (2)	-	・雨水出水浸水想定区域図(策定中)を基に対策浸水深および対策方法の見直しを実施する。
		処理場	沈殿機能が確保された水処理系列数(水処理棟):0	100% (0)	100% (0)	100% (0)		
		処理場	汚泥処理機能が確保された施設数(汚泥処理棟):1	0% (0)	0% (0)	100% (1)		
	ポンプ場(汚水)	揚水機能が確保された施設数(管理ポンプ棟):4	0% (0)	0% (0)	100% (4)	・老朽化対策等と調整を図り、釧路市公共下水道施設耐水化計画に基づき耐水化を実施していく。	-	-
	ポンプ場(合流)	揚水機能が確保された施設数:-	-	-	-	・該当施設無し		
耐震化	災害時における機能確保率	主要な管渠		5.2%	6.2%	100.0%	-	-
		下水処理場		17.0%	17.0%	100.0%		
		ポンプ場		0.0%	0.0%	100.0%		
高度処理	該当なし							
合流式下水道の改善	合流式下水道改善率	100.0%	100.0%	100.0%	・平成21年度までに緊急改善対策は達成済み。			
汚泥の再生利用	燃料又は肥料として有効利用された割合	100.0%	100.0%	100.0%	・汚泥は、コンポスト化および廃棄物減容化施設(民間処理施設)に搬出し、緑農地利用を行っている。			
その他(汚泥の有効利用)	上記のほか(セメント材料等)で有効利用された割合	-	-	-	該当なし			

4. 釧路市公共下水道事業計画変更書 様式2

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の頻度	摘要
管渠施設	<ul style="list-style-type: none"> 腐食環境下は5年に一度点検を実施。 上記以外は施設の重要度に応じて、概ね10年～20年に一度点検を実施。 点検の結果、異状を確認した場合もしくは、供用開始から30年～50年経過した箇所についてテレビカメラ等による調査を実施。 	
管渠施設 (被災時の緊急点検方法 または今後の方針)	<ul style="list-style-type: none"> 重要管路の緊急点検箇所図を基に、3時間以内に路面状況の確認を行う。 	
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	<ul style="list-style-type: none"> 汚水MPは年1回点検を行い、概ね10年に1度オーバーホールを実施。 点検の結果、異状を確認した場合もしくは、標準耐用年数15年前後を目安に調査を実施。 	
水処理施設 (送風機本体)	<ul style="list-style-type: none"> 毎年定期的に点検を年1回実施、必要に応じてオーバーホールを実施。 点検の結果、異状を確認した場合もしくは、標準耐用年数15年前後を目安に調査を実施。 	
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	<ul style="list-style-type: none"> 毎年定期的に点検を年1回実施、必要に応じてオーバーホールを実施。 点検の結果、異状を確認した場合もしくは、標準耐用年数15年前後を目安に調査を実施。 	

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準(ストックマネジメント計画の策定状況)

主要な施設	修繕・改築の判断基準	摘要
管渠のストックマネジメント計画の策定状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度ストックマネジメント計画(第Ⅱ期)策定済み。 	点検・調査計画: R6 修繕・改築計画: R6
管渠施設	<ul style="list-style-type: none"> 緊急度がⅠ、Ⅱのものを修繕・改築の対象とする。 	
ポンプ施設のストックマネジメント計画の策定状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度ストックマネジメント計画(第Ⅱ期)策定済み。 	点検・調査計画: R1 修繕・改築計画: R6
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	<ul style="list-style-type: none"> 健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。 	
処理施設のストックマネジメント計画の策定状況	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度ストックマネジメント計画(第Ⅱ期)策定済み。 	点検・調査計画: R1 修繕・改築計画: R6
水処理施設 (送風機本体)	<ul style="list-style-type: none"> 健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。 	
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	<ul style="list-style-type: none"> 健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。 	

iii) 改築事業の概要(令和8年度～令和12年度)

主要な施設	改築事業の概要	摘要
管渠施設	<ul style="list-style-type: none"> 延長7.0km 	
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	<ul style="list-style-type: none"> 【浜町ポンプ場】雨水ポンプ 【南浜ポンプ場】汚水・雨水ポンプ 【柏木ポンプ場】汚水ポンプ 【大川ポンプ場】汚水ポンプ 【愛国ポンプ場】汚水ポンプ 【音別浄化センター】汚水ポンプ 	
水処理施設 (送風機本体)	<ul style="list-style-type: none"> 【古川終末処理場】送風機 【大楽毛終末処理場】送風機 	
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	<ul style="list-style-type: none"> 期間内の予定事業無 	

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当りの概ねの事業規模の試算)	試算年次	試算の前提条件	摘要
年当り概ね39億円	・【管渠施設】概ね100年後 ・【処理場ポンプ場施設】概ね50年後	土木・建築は目標耐用年数75年 機械・設備は目標耐用年数25年で改築	

c) 広域化等の見通し

広域化等の見通し	広域化の概要および方針	摘要
周辺自治体との広域化実施状況および今後の方針 (汚泥処理の広域化・共同化、水処理統合等)	・釧路町の汚水を古川下水終末処理場にて受入れ、処理を行っている。 ・北海道 汚水処理施設広域化・共同化計画(令和5年3月策定)を基に、他自治体と共に下水道台帳等の広域的なバックアップを実施済み。	
他事業との連携の見通し (MICS事業等の受け入れ)	・釧路市の他、近隣3町村(釧路町、白糠町、鶴居村)のし尿及び浄化槽汚泥を、大楽毛下水終末処理場にて受入れ施設を設置し、事業を実施中。	
民間企業との連携の見通し (包括委託、PPP等)	・包括委託について処理場・ポンプ場の運転管理、料金徴収業務で実施中。 ・ウォーターPPPの導入に向け検討中。	
災害時における民間企業との連携	・BCP策定済(随時見直しを行う) ・災害時における支援について、釧路市建設業協会と「災害時における釧路市所管施設等の災害応急業務に関する協定」を締結している。 ・災害時における下水道施設の支援協力に関する協定締結 北海道一括協定で「公益社団法人日本下水道管路管理業協会」及び「一般社団法人 全国上下水道コンサルタント協会北海道支部」と締結。	

5. 釧路市公共下水道事業計画変更書 様式3

財 政 計 画 表 公 共 : 古 川 ・ 白 樺 ・ 大 楽 毛 処 理 区

年 次	イ. 経 費 の 部								
	建 設 費					起 債 償 還 費	維 持 管 理 費	そ の 他	合 計
	管 渠	ポ ン プ 場	処 理 場	計	う ち 用 地 費				
令和6年 ま で	110,532,824 111,229,944	16,155,951 15,956,484	39,906,559 38,878,104	166,595,334 166,064,532	1,623,022 1,623,022	154,717,934 155,134,562	71,327,329 72,069,549		392,640,597 393,268,643
令和7年	983,900 1,211,559	332,800 414,799	1,138,300 980,904	2,455,000 2,607,262		1,723,812 1,946,364	1,898,804 2,445,341		6,077,616 6,998,967
令和8年	1,984,160	225,980	1,064,860	3,275,000		1,989,522	2,597,461		7,861,983
令和9年	1,448,850	112,400	1,738,750	3,300,000		1,921,583	2,694,879		7,916,462
令和10年	1,447,350	844,200	2,061,450	4,353,000		1,842,276	2,741,451		8,936,727
令和11年	1,238,000	753,900	1,219,100	3,211,000		1,875,665	2,741,116		7,827,781
令和12年	1,236,950	641,550	1,038,500	2,917,000		1,816,103	2,734,630		7,467,733
小 計	111,516,724 119,796,813	16,488,751 18,949,313	41,044,859 46,981,668	169,050,334 185,727,794	1,623,022 1,623,022	156,441,746 166,526,075	73,226,133 88,024,427		398,718,213 440,278,296
8~37 13~42						39,637,653 42,818,254	56,416,000 81,681,931		96,053,653 124,500,185
合 計	111,516,724 119,796,813	16,488,751 18,949,313	41,044,859 46,981,668	169,050,334 185,727,794	1,623,022 1,623,022	196,079,399 209,344,329	129,642,133 169,706,358		494,771,866 564,778,481

(単位：千円)

ロ. 財 源 の 部											
建 設 費						維持管理費及び起債償還費					合 計
国 費	起 債	市 費	受益者負担金	都 市 計画税	その他	計	使用料	市 費	その他	計	
61,174,482	90,504,398		5,185,562	9,674,492	56,400	166,595,334	131,860,975	94,184,288		226,045,263	392,640,597
60,644,732	90,381,698		5,236,163	9,745,539	56,400	166,064,532	131,472,813	95,731,298		227,204,111	393,268,643
988,100	1,324,700		7,990	134,210		2,455,000	3,203,056	419,560		3,622,616	6,077,616
924,100	1,360,200		1,165	321,797		2,607,262	3,135,085	1,256,620		4,391,705	6,998,967
1,223,100	1,836,300		1,112	214,488		3,275,000	3,108,655	1,478,328		4,586,983	7,861,983
1,476,500	1,598,500		431	224,569		3,300,000	3,074,535	1,541,927		4,616,462	7,916,462
2,060,400	2,067,600		431	224,569		4,353,000	3,040,445	1,543,282		4,583,727	8,936,727
1,374,000	1,618,500			218,500		3,211,000	3,007,140	1,609,641		4,616,781	7,827,781
1,172,500	1,508,100			236,400		2,917,000	2,973,856	1,576,877		4,550,733	7,467,733
62,162,582	91,829,098		5,193,552	9,808,702	56,400	169,050,334	135,064,031	94,603,848		229,667,879	398,718,213
68,875,332	100,370,898		5,239,302	11,185,862	56,400	185,727,794	149,812,529	104,737,973		254,550,502	440,278,296
							77,132,034	18,921,619		96,053,653	96,053,653
							69,995,546	54,504,639		124,500,185	124,500,185
62,162,582	91,829,098		5,193,552	9,808,702	56,400	169,050,334	212,196,065	113,525,467		325,721,532	494,771,866
68,875,332	100,370,898		5,239,302	11,185,862	56,400	185,727,794	219,808,075	159,242,612		379,050,687	564,778,481

下水道使用料 ※関連事項	接続率 96.1% (令和6年度:初年度) → 96.3% (令和12年度:最終年度) 講じる対策: ・接続率向上のため、改造工事に係る資金の補助および融資を継続し、制度の周知に努める。 ・接続推進文書の発送等、水洗化意欲を促進する広報活動を行う。
	有収率 73.0% (令和6年度:初年度) → 76.4% (令和12年度:最終年度) 講じる対策: ・流入汚水量の中には不明水も含まれていることから、特に不明水が多いとされている地区を中心にカメラ調査を実施し、原因を特定し改善する。
	その他の講じる対策 ・釧路市下水道経営計画に基づき、使用料水準の適正化を図り、財政運営を行う。 ・釧路市下水道ビジョン・釧路市下水道経営計画に基づき、事業量の平準化・最適化を行う。

財 政 計 画 表 特環合計：阿寒・阿寒湖畔・音別処理区

年 次	イ. 経 費 の 部								
	建 設 費					起 債 償還費	維 持 管理費	そ の 他	合 計
	管 渠	ポンプ場	処理場	計	う ち 用地費				
令和6年 ま で	12,427,090 12,286,825	2,095,096 2,065,180	9,531,470 9,195,163	24,053,656 23,547,168	32,000 32,000	16,090,775 16,195,198	7,232,981 7,325,263		47,377,412 47,067,629
令和7年	52,000 45,830	200,000 11,550	160,000 617,620	412,000 675,000		193,192 248,630	271,748 312,484		876,940 1,236,114
令和8年	45,190	5,200	179,610	230,000		260,126	386,569		876,695
令和9年	56,850	105,050	65,100	227,000		237,678	390,274		854,952
令和10年	84,450		285,550	370,000		240,212	387,274		997,486
令和11年	200,000		293,000	493,000		249,811	390,956		1,133,767
令和12年	148,650		385,350	534,000		231,637	386,176		1,151,813
小 計	12,479,090 12,867,795	2,295,096 2,186,980	9,691,470 11,021,393	24,465,656 26,076,168	32,000 32,000	16,283,967 17,663,292	7,504,729 9,578,996		48,254,352 53,318,456
8~37 13~42						4,644,453 4,101,006	7,911,547 11,647,627		12,556,000 15,748,633
合 計	12,479,090 12,867,795	2,295,096 2,186,980	9,691,470 11,021,393	24,465,656 26,076,168	32,000 32,000	20,928,420 21,764,298	15,416,276 21,226,623		60,810,352 69,067,089

(単位：千円)

ロ. 財源の部										
建設費						維持管理費及び起債償還費				合計
国費	起債	市費	受益者 分担金	その他	計	使用料	市費	その他	計	
12,065,914	9,998,614	1,495,049	161,985	332,094	24,053,656	5,981,135	15,681,212	1,661,409	23,323,756	47,377,412
11,834,445	9,741,214	1,476,261	163,154	332,094	23,547,168	5,915,997	15,943,055	1,661,409	23,520,461	47,067,629
197,500	208,500	6,000			412,000	179,238	285,702		464,940	876,940
344,000	302,500	28,450	50		675,000	168,312	392,802		561,114	1,236,114
101,500	103,300	25,080	120		230,000	166,542	480,153		646,695	876,695
95,300	109,900	21,799	1		227,000	164,718	463,234		627,952	854,952
179,600	169,000	21,399	1		370,000	162,894	464,592		627,486	997,486
234,500	225,500	32,999	1		493,000	161,152	479,615		640,767	1,133,767
268,800	242,700	22,499	1		534,000	159,411	458,402		617,813	1,151,813
12,263,414	10,207,114	1,501,049	161,985	332,094	24,465,656	6,160,373	15,966,914	1,661,409	23,788,696	48,254,352
13,058,145	10,894,114	1,628,487	163,328	332,094	26,076,168	6,899,026	18,681,853	1,661,409	27,242,288	53,318,456
						4,672,481	7,883,519		12,556,000	12,556,000
						4,071,509	11,677,124		15,748,633	15,748,633
12,263,414	10,207,114	1,501,049	161,985	332,094	24,465,656	10,832,854	23,850,433	1,661,409	36,344,696	60,810,352
13,058,145	10,894,114	1,628,487	163,328	332,094	26,076,168	10,970,535	30,358,977	1,661,409	42,990,921	69,067,089
下水道使用料 ※関連事項		接続率 85.2% (令和6年度:初年度) → 87.1% (令和12年度:最終年度) 講じる対策: ・接続率向上のため、改造工事に係る資金の補助および融資を継続し、制度の周知に努める。 ・接続推進文書の発送等、水洗化意欲を促進する広報活動を行う。								
		有収率 71.3% (令和6年度:初年度) → 74.7% (令和12年度:最終年度) 講じる対策: ・流入汚水量の中には不明水も含まれていることから、特に不明水が多いとされている地区を中心にカメラ調査を実施し、原因を特定し改善する。								
		その他の講じる対策 ・鉏路市下水道経営計画に基づき、使用料水準の適正化を図り、財政運営を行う。 ・鉏路市下水道ビジョン・鉏路市下水道経営計画に基づき、事業量の平準化・最適化を行う。								